

# 迫桜

卒業おめでとう



夢はばたけ未来へ!!

第39号

卒業おめでとうございます

DEPARTURE



PTA会長

鹿野博美

三年次の皆様は迫桜高校において、三年間という長い人生のごく一握りの時間の中で、立派に成長する事ができました。これは一重に勉強で、また部活動や課外活動を通じて、達成感や挫折感を味わいながらも、一生懸命に前へ前へと進み学び続けた結果です。そしてご家族や先生方ももちろん、多くの先輩や後輩、友達との関わりを通じて育まれた賜物だと思います。三年間の高校生生活は、楽しいことばかりではなかったと思います。部活動で仲間と厳しい練習を乗り越え、思っていた結果を得られなかった時もあるけれど、そうではない時もあったでしょう。人間関係で悩んだり、頑張っていたのに結果が出なかったり、目標を見失ってしまった時、どうして良いのか分からなくなってしまう時もあったかもしれませんが、それでも皆様は前へ前へと歩みを進めてこられました。それはきっと、皆様に信じて励まし支えてくれる家族、先生、友達、仲間がいたからではないでしょうか。失敗を恐れず、苦しい時、壁にぶつかった時、その先にある輝く未来を信じて成功するまで頑張ろうという物事を常にポジティブに捉え、チャレンジし続けるかどうかは自分の考え次第です。ポジティブな思考や幸せだと思える心は感謝の心が源だと思います。自分を愛し、信じ支えてくれる人、大切な人には言葉や行動で感謝の気持ちを伝える事がポジティブな思考、幸せを育むことに繋がる事でしょう。過去と他人は変えられません。変えられるのは未来と自分です。一八年間の人生の全てが間違いなくこれからの人生の糧になります。全ての経験がこれからの人生における生きる力になることでしょうか。ご家族や先生方、友達、仲間、これまで出会ってきた全ての方々に、そして一八年間の自分の人生に、ありがとうと感謝し、新たな人生の第一歩を笑顔で踏み出して下さい。夢はばたけ未来へ。

謙虚に、そして、素直に！



校長

及川 功次郎

第二十回迫桜高等学校の卒業生のみならず、そして、今日まで大切なお子様を育てられました保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。

さて、卒業生のみならず、この一年間は大変な一年間だったと思います。新型コロナウイルスによる感染拡大が続く、四月から始まるはずだった学校が六月からのスタートで、高校総体、総文祭が中止となり、学校行事の多くが中止や規模縮小といった例年通りのが出来なくなり、また、普段の学校生活でも、マスク着用や手指の消毒、掃除での消毒作業等、今までにない学校生活をしなければいけない状態でした。さらには、感染者が出れば、臨時休業となってしまう。という危機感を持って生活しなければならず、本当に苦しい学校生活をおくっていました。新型コロナウイルスの影響は卒業後もしばらく続くのではないかと考えた場合、この状況から逃れることはできません。日本を代表する電機メーカー、パナソニック(旧松下電器)の創業者である、松下幸之助さんは、著書の中でこのような逆境になった場合には、と次のようなことを書いています。

「逆境―それはその人に与えられた尊い試練であり、この境涯に鍛えられてきた人はまことに強靱である。古来、偉大なる人は、逆境にもまれながらも不屈の精神で生き抜いた経験を数多く持っている。まことに逆境は尊い。だが、これを尊ぶあまりに、これにとらわれ、逆境でなければ人間が完成しないと思ひこむことは、一種の偏見ではなからうか。逆境は尊い。しかしまた順境も尊い。要は逆境であれ、順境であれ、その与えられた境涯に素直に生きることである。謙虚の心を忘れぬことである。素直さを失ったとき、逆境は卑屈を生み、順境は自惚れを生む。逆境、順境そのいづれをも問わぬ。それはそのときのその人に与えられた一つの運命である。ただその境涯に素直に生きるがよい。素直さは人を強く正しく聡明にする。逆境に素直に生き抜いてきた人、順境に素直に伸びてきた人、その道程は異なっても、同じ強さと正しさと聡明さを持つ。おたがいに、とらわれることなく、甘えることなく、素直にその境涯に生きてゆきたいものである。」

逆境の中で卑屈にならず、素直に生き抜けるのか。また、順境の中で自惚れることなく、素直に伸びて行けるのか。人は弱いもので、逆境の中では、うまくいかないことを人のせいにして、順境の中では、何事も、俺が、俺が、と、自分のことだけになる。周りの状況に振り回されることができなくなってしまう。謙虚に、そして、素直な気持ちを持ち続けることができるかがとても大切になります。そんな強い人になりたいものです。



がありました

卒業おめでとうございます

PTA副会長

武田昌広

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。そして保護者の皆様、お子様のご卒業誠に  
おめでとうございます。

卒業生の皆さんは、あつという間の高校三年間だったのではないのでしょうか。学校での生活は、先輩や後輩との人間関係など多くのことを学ぶ最高の場所だったのではないのでしょうか。これから皆さんが進む新しい進路は、楽しいことや苦しいこと、悲しいことといくつものことが待ち受けています。そんな時は、迫桜高校での友達や先生、先輩や後輩のことを思い出してください。全ての人たちがあなたの味方になり、いろいろなアドバイスをあなたに語ってくれるでしょう。この難しい時代を乗り越える「アイテム」を手にした皆さんはどのような困難、苦難もみごとに解決できると信じています。



卒業おめでとうございます

二年次委員長

菅原智弘

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様、お子様のご卒業誠に  
おめでとうございます。

三年前に新しい制服と緊張した面持ちで入学してきたことを思い出します。これまで、迫桜高校を選んで入学したことや、校訓である「敬愛・創造・至誠」を胸に勉強や部活動、行事に一生懸命に取り組んだこと、多くの友人や先生方と出会ったこと、悩みに悩んで進路を決めたこと等、この三年間で培ってきた努力と経験の全てが将来の自分を築いていきます。春には、これまでよりずっと広い世界へと旅立ちます。今まで経験した一つ一つが皆さんの宝です。その宝を手にも夢に向かって歩みを進めてください。皆さんはまだ生まれて一八年ですが、これからは自らの意思と責任で物事をやり遂げることが必要になります。長い人生の中には、振り返ることがや歩みを止めて悩むこともあるでしょう。また、大きな壁に阻まれ、多くの競争相手や苦難、挫折を経験することもあるでしょう。その時は一人で悩まず誰かに相談してください。これまでに出会った友人や先生、親など皆さんの周りには支えとなってくれる人達が沢山いることを忘れないでください。決して一人ではありません。そしてこれからも夢や目標を持ち、失敗を恐れず、様々なことに挑戦していただきたいと思えます。

最後に親からの一言として、今の時代は「心」が大事です。折れない「心」と「ありがとう」と心から言うことのできる思いやりのある大人になって下さい。人生の土台となる高校生活を様々な面から育てて下さった校長先生や先生方には心より感謝申し上げます。皆さんのこれからの成長とご活躍を期待しております。

DEPARTURE

軌跡



いろいろなこと



# 贈る言葉

## 担任の先生から卒業生へ そして卒業生から

### 「卒業おめでとう」



三年次主任  
山崎 芳裕

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。いよいよ高校生活最後の晴れ舞台卒業式を迎えます。

今年、様々なことが制限され、延期や中止せざるを得ないことが多くありました。長い休校期間もありました。しかしそのような中でも君たちは、今できることは何かを考え、行動に移すことができました。嫌になってしまったとか、そのような場面が少なからずあったのではないのでしょうか。逃げ出さず、歩みを進めることができたのは、君たちが持っている「真面目さ」や「素直さ」がそうさせたのだと思います。その素晴らしい資質を育ててくれた家族に、そして君たちを支えてくれた多くの人たちに感謝しましょう。

高校卒業は、ひとつのゴールですが、君たちの未来へのひとつのスタートでもあります。これまで以上の苦しみや悲しみがあるかもしれない。越えなければいけない壁は高く、厚いものかもしれません。しかし、その先には希望の光があるはず。自分を信じ、支えてくれる多くの人を思い、迷わずに進んでください。君たちの人生の旅に、栄光の掛け橋がかかることを願って、夢に向かって一歩を踏み出す春に寄せて  
・・・卒業おめでとう！

### 1組



担任 遠藤 睦実  
「ご卒業おめでとうございます。」「おかげさまで、卒業の日を迎えることができました。」「と言いますが、ここで質問です。自分自身が頑張ったから卒業できたのに、なぜ「おかげさまで」なのを迎えることができたのは「陰」で支えてくれた「人様」がいたから。つまり、「陰」でみなさんを応援してくれた家族や友人、他さまざまな人たちがいたから「お陰さま」なのです。これからもっと広い世界でさまざまな人と接し、喜びも、悲しみも、楽しさも、苦しさも味わうことと思います。「陰で支えてくれる人様」に常に感謝しながら、臆することなく多くのことに挑戦していきましょう。」

### 副担任 菅 井元氣

高校3年間はどうか？楽しかったですか？辛かったですか？一言で表すのは難しいかもしれませんが、これからは今まで以上に楽しいことが待っています。しかし、楽しめるかどうかはあなた次第です。楽しいことがある分、それと同じくらい辛いこともあるはずです。こうして卒業を迎えることができた君たちであれば、この先もきっと大丈夫。また会いましょう。

3年1組は、騒がしいけどとても平和で個性豊かな人たちが集まったクラスです。初めの頃は皆、クラスに慣れていなくてまとまりがありませんでしたが、綱引き大会や様々なクラス行事を通じて仲良くなれたと思います。綱引き大会は惜しくも準優勝でしたが、一戦一戦、作戦を立て、クラスの団結力も高まり、思い出に残る行事でした。  
担任の睦実先生、副担任の元気先生が私たちのクラスで良かったです！！みんな、これからそれぞれの道を歩むこととなりますが、またいつか絶対に元気で変わらない姿で会えますように！一年間、本当にありがとう。3年1組3150！！ 佐竹 未来、佐々木 未来

# 2組

## 担任 菅原 靖史

三年二組の皆さん、卒業おめでとうございます。多くのことを考え、学んで高校生を終えたことでしょう。特に、この一年間は様々な変化の中で色々な葛藤や悩みがあったらと思います。しかし、この春からまた新たな困難を感じるかも知れません。進学・就職を問わず、これからは大人としての自覚と責任が求められます。そのギャップに戸惑うことなく、自身の目標に向かって果敢に挑戦して下さい。これからの社会はどう変化していくのか、まだまだ見通せません。しかし、どんなに大変な時でも、これまでの先人の努力で今の社会があります。これから皆さん一人一人が社会を照らし、支える人になって活躍してくれることを期待しています。



私は3年2組を誇りに思っています。約1年間、本当に時があつという間に過ぎていき、夢のような一時を友人と共に過ごすことができました。3年2組は本当に仲の良いクラスだと勝手ながら思っています。欲を言うともう一年一緒にいたいくらいです。高校を卒業して、進学や就職等、別々の道を進むこととなりますが、お互い夢に向かって頑張っていきましょう。もし悲しくなったら、担任の先生が作ってくれるピザやケーキを食べて元気を出しましょう。まだどこかで会えることを楽しみにしています。本当に皆さんのおかげで幸せな一年でした。担任、副担任の先生方も含めて、誠にありがとうございました。

佐藤 海誠

卒業おめでとうございます。高校生活最後の一年は新型コロナに振り回されて、だいぶ厳しいものになりましたね。これからの人生においても、うまくいくことより、うまくいかないことの方が多いと思います。いろんな場面で数え切れない「失敗」に直面することです。しかし、「失敗」の多くは「貴重な経験」で、そこから「貴重な教訓」を学ぶことができ、きっと君たちを少しずつ成長させてくれると思います。そのためには「失敗」を恐れずに、逃げないでいろいろなことに挑戦してください。今後皆さんの問題に立ち向かうであろう君たちを応援しています。

副担任 高橋 謙一

# 3組

## 担任 櫻井 可世子

卒業おめでとうございます。3年3組の教室は、いつも3組生徒のバワイで満ち溢れており、こちらが毎日元気をもらったように思います。3組のお笑い怪獣、行事の指揮者、掃除の魔術師、部活動命、機械を愛する人々、3組のカウンセラー、動物を愛する人、読書家、3年間皆勤：本当に皆さんは立派です。4月からは各々の道を歩みますが、皆さんならきっと大丈夫。私が太鼓判を押します。また、皆さんをここまで育ててくださったご家族への感謝、周囲への優しさを忘れず、この困難な時代を皆さんらしく強く生き抜いて欲しいと思います。最後に、クラスの四字熟語「自主自立！」いつかまた会いましょう！



個性豊かで、愉快的な生徒が集まった3年3組。笑わない日は無いくらい毎日が楽しく、キラキラしていました。「絶対優勝だね！」と言っていた体育祭は、コロナウイルスの影響で中止になってしまい、また代わりに行われた綱引き大会では第四位という微妙な結果だったけど、34人全員が一致団結して綱を引っ張れたので良かったです！

文化祭では、クラス発表等は中止になってしまったものの、文化部や有志の発表、スタンプラリーを通して、充実した1日を満喫できたと思います！

行事だけでは無く、普段の日常生活においても積極的に盛り上げてくれる人やクセの強いメンバーが揃いに揃ったクラスでしたが、JKみたいな可世子先生と、いつもジャージの睦男先生、サンタ姿が超かわいいわい和真先生のおかげで最高な一年でした！卒業後はバラバラだけど、自分らしく精一杯頑張っていきましょう！みんな、ありがとう！

工藤 凜々花

卒業おめでとうございます。これから皆さんは、新たなスタートを切り多くの経験をするとおもいます。これからの生活の中で壁にぶつかる時もありますが、壁というのは、できる人しかやっけない。超えられる可能性がある人しかやっけません。皆さん「できるかどうかは、やってみてから」です。上手いかわなくても、やったことは全部、将来の自分のプラスになります。これからたくさんのお話を経験し大きく成長してください。一年間楽しい時間をありがとうございました。

副担任 渡部 睦男

# 4組

担任 佐藤好恵

今年度は6月のスタートでした。3年次ということもあり、ただでさえみんなと顔を合わせる時間は8か月と限られていたのに…私の場合はマイナス1か月になってしまいましたね。学校行事やクラスでの何やかんやもほとんどできず、みんなと過ごすことができたのはほんのわずかの時間でしかなかったと思います。そんな短い時間の中でも、みんなと一緒に笑ったり、喜んだり、たまには怒ったりもできて、楽しい一年間でした。3年4組はとても素直で優しいクラス。私がしんどい時、支えてくれたのは3年4組のみんなでした。君たちは、人として一番大切なものをしっかり持っています。少くも勉強が苦手でも、運動が苦手でも、コンプレックスがあったって、素直さと優しさを大切に、自信を持って社会に飛び立ってください。応援しています。卒業おめでとう。



私たち3年4組は、個性が強すぎるクラスでした。新型コロナウイルスの影響もあり、本当に少しの間でしたがとても楽しい毎日でした！体育祭の綱引きでは、4組全員が一丸となって綱を引くことができ、3位という成績を残すことができました。試合が始まる前に行った円陣のおかげで、クラスの仲がより深まったと思います。担任の好恵先生、琢先生、畑山先生には色々な面で大変お世話になりました。心から3年4組で良かったと思います。充実した1年間でした！ありがとう！ 西山 楓花

卒業おめでとうございます。皆さんの中には、4月が楽しみな人や少し不安な人など様々な気持ちの人がいると思いますが、共通しているのは「常に見てくれている人」がいなくなるということですね。今までのように五月蠅く注意されることもありませんが、褒められることもなくなっていくと思います。自らの行動を反省し、時に自分を褒めることができる人、卒業後の生活を充実させることができるのだと思います。皆さんが満足できる人生が送れますように。1年間お世話になりました。

副担任 菊地 琢

副担任 堺 友香

卒業おめでとう！「はじめまして」もなく、いつの間にかスタートした1年でした。みんな個性的で、面白くて、優しくて、かっこよくて、かわいくて…挙げたらきりがなくたくさん良いところを見つけることができました。また、みんなが進路達成に向けて悩んだり、困ったり、努力している姿を近くで見ることができて、私自身の励みにもなりました。いろんな気持ちを共有してくれてありがとう！初めての副担任でしたが、英樹先生やみんなのサポートが少しでもできたのであれば嬉しいです。これからどんな世の中になるのかわかりませんが、変化に対応しつつ、自分らしさを発揮できる未来を自分たちで作ってほしいと願っています。



私たち3年5組は、男子17人、女子17人の個性豊かで明るいクラスです。このクラスになってすぐはとても静かで、行事などで盛り上げられるか不安でしたが、時間が経つにつれ、次第に打ち解けていくことができました。特に、綱引き大会ではみんな力で合わせ、最高の思い出を作ることができました。だんだんと結束力が深まり、それぞれの進路に向けて友達と助け合いながら過ごすことのできた3年間でした。そして、英樹先生、友香先生、1年間ありがとうございました。先生方のおかげで最高の思い出を作ることができました。ありがとう、3年5組！！ 小野寺 七海

# 5組

9年ぶりの担任である。しかも2か月遅れのスタートで、みんなマスク顔。また、ほとんどが選択授業でクラスメイトがそろわないのは朝と帰りだけ。しかも授業は男子しか受け持てない。名前と顔が一致しない。それに、新型コロナウイルス感染症の予防対策でほとんどの学校行事が中止。EYE企画の「流しそめん」や「たこ焼き」もできなかった。「one team」に必要な生徒理解、帰属意識や団結力を養う場を奪われてしまいました。このように、接する機会も少ないので距離感が縮まらず、なぜか孤独感を感じての1年。でも、ものすごく愛着を感じているのも事実。担任として私がしてあげたことは、「アイス」と「うまい棒たこ焼き味」を提供したことだけ。このような年だったけど、担任の名前を知ってますか？副担任は？クラスメイトの名前は？卒業後も忘れないで憶えてほしいので、書き記しておきます。

担任 今野英樹 副担任 堺 友香

【クラスメイト】阿部友紀・岩淵寧音・及川花音・及川奈奈・大瀧拓斗・尾形陸斗・小野寺七海・北館竜斗・後藤海斗・金 智紀・佐々木瑞希・佐々木美鈴・佐藤愛華・佐藤陽菜・佐藤優馬・菅原李稀・菅原 涼・鈴木悠真・曾根勇斗・高橋滉斗・高橋政哉・千葉こはる・千葉さくら・千葉瑛斗・千葉瑞稀・中鉢 楓・津田亜美佳・中村真大・成瀬あい・芳賀莉々花・舟山さくら・星 亜紗美・吉田依央（34名）

\*卒業おめでとう\*

担任 今野英樹

# 進路指導部からの報告

進路指導部長  
千葉 健太郎

4月、新年度スタート。いよいよ高校生活最後の年、がんばらないと。6月、運動部にとっては最後の県総体。全て出し切った・・・悔いは無い。前期中間考査、ここまでの成績が3年間の評定平均値となり、進路目標の達成に大きく関わる。今までできなかったくらい勉強した。さあ、進路実現に向けて本格始動だ！

このように、例年であれば「心の区切り」となる行事があります。その区切りを迎えるたびに進路意識は醸成されるのですが、今年度はそれがありませんでした。いつ始まるかもわからず自宅で課題をこなす日々。総体は中止、考査もなし。行事も中止または縮小。モチベーションをいかにして盛り上げ、維持させるのか、難しい状況が続きました。卒業生にとって高校生活最後の1年は我慢の連続でした。そんな状況の中でも、卒業生は自分の進路目標達成に向け、結果を残してくれました。

進学者の今年度の特徴は、関東圏へ進学する生徒が増加したことです。全国的には「地元志向が強まった」と言われています。就職は、公務員試験の合格者が大幅に減少しました。栗原市と登米市の今年度の採用者数内訳は、栗原市の初級行政5名、建築1名、土木2名、消防4名で、登米市の初級行政10名、消防2名、土木1名です。例年に比べ狭き門となりました。来年度は一人でも多く合格者を出せるよう指導して参ります。現在決定している3年次生の進路決定状況は以下のとおりです。

## 令和2年度 進路決定概況

### 1. 概況

3年次生 173名 (男85名 女88名)

令和3年2月18日現在

	四年制大学			短期大学			大学校	専門・各種学校			公務員	民間就職	その他
	国公立	私立	計	国公立	私立	計		看護系	その他	計			
男	0	5	5	0	2	2	1	2	24	26	0	47	4
女	0	14	13	0	10	10	2	2(3)	27	29	1	26	6
計	0	19	19	0	12	12	3	4	51	55	1	73	10

### 2. 合格状況 ※〔 〕は就職進学

#### ①四年制大学

石巻専修大学(2)、国士舘大学、仙台白百合女子大学(2)、仙台大学、東京聖栄大学、東京電機大学、東北学院大学(2)、東北工業大学、東北福祉大学(3)、東北文化学園大学(2)、日本大学(2)、宮城学院女子大学、〔東京通信大学〕

#### ②短期大学

修紅短期大学(4)、聖和学園短期大学(2)、仙台青葉短期大学(2)、鶴見大学短期大学部、宮城誠真短期大学(3)

#### ③大学校・看護学校(のべ合格)

さいたま看護専門学校、獨協医科大学付属看護専門学校、大崎准看護学校(2)、〔石巻准看護学校〕  
石巻高等技術専門学校、東北職業能力開発大学校(2)

#### ④専門学校

岩手理容美容専門学校、花壇自動車大学校、国立音楽院、さくら総合専門学校、仙台医健・スポーツ専門学校(3)  
仙台医療秘書福祉専門学校(3)、仙台医療福祉専門学校(2)、仙台ウエディング&ブライダル専門学校(2)  
仙台eco動物海洋専門学校、仙台大原簿記情報公務員専門学校(4)、仙台カフェパティシエ&調理専門学校  
仙台工科専門学校、仙台子ども専門学校(4)、仙台総合ペット専門学校(4)、SENDAI中央理容美容専門学校(3)  
仙台ビューティーアート専門学校、仙台ヘアメイク専門学校、仙台幼児保育専門学校(2)  
仙台リハビリテーション専門学校、仙台理容美容専門学校(3)、東京ベルエポック美容専門学校  
東北保健医療専門学校、東北電子専門学校(5)、HAL東京、宮城調理製菓専門学校(3)

#### ⑤公務員(のべ合格)

陸上自衛隊 自衛官候補生

### 3. 民間就職 (内定先)

【管内】 伊藤ハムデiyリー(株)(3)、イハラ建成工業(株)、一般財団法人仁明会、医療法人財団弘慈会、イワサキ通信工業(株)  
上田建設(株)(2)、(株)勝野製菓宮城(2)、(株)栗っこライフサービス、(株)栗駒ポーター(2)、(株)セキムラ、(株)太平昆布  
(株)東北イノアック若柳工場、(株)ネクスト(3)、(株)ハイレックス宮城(2)、(株)富士フィルムテクノサービス  
(株)若柳タムラ製作所、栗原食肉(株)、ジオマテック(株)金成工場、社会福祉法人宮城福祉会、太平洋工業(株)  
高橋精密工業(株)宮城工場、タカハター(株)、筑波ダイカスト工業(株)宮城工場(2)、豊田合成東日本(株)(2)  
ナブコトート(株)、農業組合法人水鳥、細倉金属工業(株)、丸電プレス工業(株)金成工場、ミヤマ東日本(株)  
(有)築館クリーンセンター(2)、(有)丸光畜産

【県内】 アルプスアルパイン(株)、いすゞ自動車東北(株)、エスピー食品(株)宮城工場、(株)紀生  
(株)ケア・ライフ・フェイス(4)、(株)サンデリカ仙台事業所第二工場、(株)松居組、(株)Mignon、(株)宮城県食肉流通公社  
(株)メディアステーション、光倫歯科医院、佐川急便(2)、宗教法人志波彦神社鹽竈神社、トヨタカローラ宮城(株)  
トヨタ自動車東日本(株)、トヨタ東北(株)、日本郵政(株)、紅忠コイルセンター東北(株)、芳泉農園(株)、マルニ食品(株)  
ワタキューセイモア(株)東北支店

【県外】 一関信用組合、太陽鉱油(株)、東京舗装工業(株)(3)、吉田直土木(株)

# 迫桜祭 スナップ 【1日目】







# 迫桜祭 スナップ 【2日目】





# 2020-2021

2020年4月から2021年1月までの本校のイベントのフォトスナップになります。紙面に掲載しきれないほど、本校は様々な出来事に彩られています。ぜひ、本紙を片手にお子様に本校の様子を尋ねて頂ければ幸いです。

5月



お試し遠隔授業

4月



入学式



入学式



入学式

9月



ロータリークラブ面接

9月



若中トラック測量

10月



迫桜祭 1日目



迫桜祭 1日目



迫桜祭 1日目



迫桜祭 1日目



迫桜祭ポスター



迫桜祭 2日目



迫桜祭 2日目



迫桜祭

# Hakuou

6月



3年次進路別ガイダンス



7月



対面式



対面式



手作りマスク寄贈

5月



産社科目選択体験授業

7月



就職達成セミナー

10月



就職激励会

9月



ドリカムプラン発表会

9月



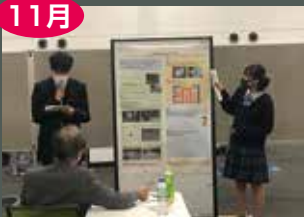
生徒会長選挙

8月



理工部動物体験

11月



理科学研究発表会

11月



芋掘り体験



シクラメン販売会

10月



バイク実習会

1月



3年次ドリカムゼミⅢ発表会

1月



若中情報モラル教育

11月



後期生徒総会



後期生徒総会

退職者あいさつ



校長 及川 功次郎

すべてに感謝！  
そして、これからは…！

小学校での講師時代を含めると、約三十五年間の教職時代が終ります。その時々のが今でも鮮明に思い出されるし、その時にかかわった方々に感謝します。大卒卒業後は、「登米町立登米小学校・米山町立桜岡小学校・牡鹿町立鮎川中学校・石巻市立住吉中学校・登米町立登米中学校・宮城県佐沼高等学校・宮城県立石巻支援学校・宮城県岩出山高等学校・石巻市教育委員会・美里町立南郷中学校・宮城県迫桜高等学校」と、まあ、小学校から中学校、高等学校、支援学校、そして、教育委員会と、いろんなところを経験させていただきました。転勤するたびに新鮮で、やり甲斐がありました。がむしゃらに、必死に働き、多くの方々にたくさん迷惑もかけたのではないかと反省しなければいけないことも多々あります。ただ、迷惑をかけたかもしれませんが、私自身は、どの職場でも素敵な児童・生徒と保護者の皆様方、そして、素晴らしい教職員の方々と仕事が出来たことを誇りに思っています。ありがとうございます。

る。ほめられる場合もあるし、けなされる場合もある。冷やかか無視されることもあるだろうし、過分の評価にびつくりすることもあるだろう。さまざまの見方がある、さまざまな評価である。

だから、うれしくなつて心おどる時もある、理解の乏しさに心を暗くする時もある。一喜一憂は人の世の習い。賛否いずれ、ありがたいわが身の戒めと受け取りたい。だがしかし、やっぱり大事なことは、他人の評価もさることながら、まず自分で自分を評価することである。自分のしたことが、本当に正しかったかどうか、その考え、そのふるまいにほんとうに誤りがあったかどうか、素直に正しく自己評価することである。・・・」

と、書いてありますが、他人の評価はどうあれ、私自身はこの三十四年間、充実した日々を過ごさせていただきました。いいことばかりではなく、辛く苦しい時もありましたが、すべていい思い出となっています。教職を退職はしますが、人生まだまだこれからです。

ある本に、孫とおじいちゃんが風呂に入っているときに、孫が「僕将来パイロットになるんだ！じいちゃんは将来何になるの？」と言われ、じいちゃんは「はっ」として、「そうか俺もまだまだ人生これからだ。何をやるか考えて頑張ろう。」と、孫の一言で第二幕の人生のスタートを切るエネルギーを注入したとのこと。

さて、私の第二幕の人生はどうなることやら・・・！

新任者あいさつ

「迫桜高校に  
赴任して」



教諭 菊地 琢

今年度、新規採用で迫桜高校に赴任致しました教諭の菊地琢と申します。

迫桜高校に赴任して一年が経ち、複雑な校舎にも慣れてきました。臨時休校明けの六月に初めて迫桜生の皆さんに会った時は、明るく純粋な生徒が多いという印象を受けました。この一年で、それ以外の迫桜生の様々な面を見つけることができたように思います。私が知っている英語の詩に、「成功した人生よりも、満足できる人生の方が良い」という一節があります。この節は、他人から判断される「成功した人生」よりも、自ら判断す

「迫桜高校に  
赴任して」



教諭 古野 智大

今年度、新規採用で迫桜高校に赴任致しました教諭の古野智大と申します。

関東から宮城県に赴任させていただき、慣れない環境の中でも様々な人の助けを借り、なんとか無事一年を終えようとしております。迫桜高校で出会った生徒は元気で活発な子が多く、何事にも挑戦しようというキラキラ輝いている目を持っていきます。そのような生徒達の中で教鞭を執れたことを大変嬉しく感じております。

宮城県が生んだNBA選手の八村塁さんの言葉の中で、「ずっと全力でやっていると、ここだという時に力が出ない。大事な時にもう一つ先の力を出すことが大事。」という言葉があります。日本人は自分のことを後回しにして何事もがむしゃらで頑張る人が多いように感じます。

る「満足できる人生」の方が、より価値あるものだと私達に伝えてくれます。より充実した生活を送るためには、自己を正しく評価できることは、重要なものだと考えています。この他にも、学校生活を通じた様々なことを生徒に伝えていきたいと考えています。

また、生徒の進路実現を一番に考えることのできる教員でありたいと思います。個人の状況や性格等を深く考慮し、より良い指導と声掛けができるように努力していきたいと思っています。

最後にPTAの皆様をはじめとする保護者の方々の日頃のご理解とご協力に感謝するとともに、これからも生徒のためにより一層精進して参ります。今後ともよろしくお願いたします。

もちろんそれは素晴らしいことであり、私もそのように一年間右も左も分らない中頑張つて参りました。来年度の私の目標は「ほどよく楽をする。」ことです。日々の生活に緩急をつけ、「頑張るところは頑張る、休むところは休む。」を徹底したいと思っております。生徒にも〇と〇の重要性をしっかりと身につけさせ、頑張らなきゃいけないときに頑張れるような生徒になってほしい、と思いつながら一緒に成長していきたいと考えています。

今年一年、嬉しいことにさまざまな相談を生徒達にできてくれました。どんな時も一番に生徒に寄り添うことができ、一緒に悩める教員を私の目標の軸にして精進して参ります。

最後にPTAの皆様をはじめとする保護者の方々の日頃のご理解とご協力に大変感謝するとともに、これからの迫桜高校のさらなる発展のお力になれるように日々精進して参りたいと思っております。



### 《支部新人大会》

#### ○陸上競技部

男子  
4×100 第8位  
鈴木 康太・鈴木 遙大  
砲丸投 第6位 遠藤拓真  
ハンマー投 第1位 遠藤拓真  
やり投 第3位 菅原 卓  
女子  
100M 第7位 佐藤汐織  
800M 第6位 佐々木玲音  
4×100 第6位  
佐藤汐織・本田紗菜  
渡辺 涼・佐藤佑亜  
400H 第1位 本田紗菜

#### ○弓道部

男子団体 第2位 Bチーム  
第3位 Aチーム  
男子個人 第4位 小野寺龍神(1年)  
第6位 佐々木斗唯(2年)

#### 《県新人大会》

#### ○陸上競技部

男子  
ハンマー投げ 第6位 遠藤拓真  
女子  
100H 準決勝進出 本田紗菜  
400H 第7位 本田紗菜

#### ○ソフトテニス部

男子団体 1回戦敗退  
男子個人 1回戦敗退 久光・渡邊ペア  
女子団体 2回戦敗退  
女子個人 2回戦敗退

#### ○バドミントン部

男子  
学校対抗 ベスト16  
個人対抗 ベスト64  
加藤・堀田組

#### ○卓球部

女子  
学校対抗 1回戦敗退  
個人対抗 ベスト64  
本間・阿部組

#### ○卓球部

学校対抗 3位  
ベスト8 岩松愛美莉  
ベスト32 佐藤結奈  
ベスト32 大瀧未友

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

### 《東北大会》

#### ○野球部

東北地区高等学校野球宮城大会  
第1回戦惜敗

#### ○サッカー部

東北地区予選会 女子1回戦敗退

### 《その他大会》

#### ○バレーボール部

全日本バレーボール高等学校  
選手権大会 宮城県代表決定戦  
男子  
1次予選会 ブロック1位  
本大会 ベスト16  
女子  
1次予選会 ブロック1位  
本大会 ベスト16

#### ○柔道部

大久杯 男子個人  
相澤洋也 1年生の部 3位

#### ○サッカー部

全国高校サッカー選手権大会  
宮城県予選 2回戦敗退

#### ○書道部

国際高校生選抜書展  
入選 鎌田 愛加  
県高等学校書道展  
第1部(漢字の書部)  
特選 岩渕美羽・伊藤 唯  
特選 中澤有唯・伊藤 唯  
金賞 手嶋美蘭  
入選 高橋美咲  
第3部(漢字仮名交じりの書部)  
金賞 鎌田愛加  
入選 高橋莉沙  
第5部(大字の部)  
特選 佐野 渚  
わかやなぎ福祉のつどい展示  
東日本大震災復興支援活動参加  
県高等学校生徒理科研究発表会

#### ○写真部

県高等学校写真展  
学校総合成績 優勝(2年連続)  
個人  
2020こうち総文  
奨励賞 全国11位  
高知県文化連盟賞  
「視(のぞ)く」  
3年 山崎 永愛  
宮城県文化連盟賞  
高知県文化連盟賞  
「繋ぐ」  
3年 阿部 マリナ  
高知県文化連盟賞  
「静寂」  
3年 山崎 愛花  
県高等学校写真展  
金賞  
「呼吸」1年 工藤花奈  
金賞  
紀の国わかやま総文2021  
「無題」1年 佐藤里奈  
銀賞  
「時を織る」  
1年 小野寺 あゆみ  
「次期校長候補」  
1年 佐藤 風花  
銅賞  
「目線の先には?」  
1年 佐々木 珠  
「曼珠沙華」  
1年 千葉 玲香  
「華美」  
1年 小野寺 かれん  
入選  
「迷うこの手」  
1年 小野寺 あゆみ  
「結ぶ火花」  
1年 千葉 理未  
高校生「税」の写真展  
金賞  
「辞めよう!税金の無駄遣い」  
1年 工藤 花奈  
銀賞  
「使われ続ける机」

#### ○理工部

県高等学校生徒理科研究発表会

#### ○美術部

県高等学校美術展  
優秀賞 1年 岩渕未来  
「月は優しく愛を照らす」

#### ○吹奏楽部

全日本アンサンブルコンテスト  
県大会予選栗原地区大会  
銀賞 管打楽器6重奏  
「サンパ大江戸」  
銅賞 木管3重奏  
「月は優しく愛を照らす」

#### ○演劇部

県高等学校演劇コンクール  
北部地区大会 優良賞

#### ○吹奏楽部

全日本アンサンブルコンテスト  
県大会予選栗原地区大会  
銀賞 管打楽器6重奏  
「サンパ大江戸」  
銅賞 木管3重奏  
「月は優しく愛を照らす」

#### ○演劇部

県高等学校演劇コンクール  
北部地区大会 優良賞

#### ○吹奏楽部

全日本アンサンブルコンテスト  
県大会予選栗原地区大会  
銀賞 管打楽器6重奏  
「サンパ大江戸」  
銅賞 木管3重奏  
「月は優しく愛を照らす」

#### ○演劇部

県高等学校演劇コンクール  
北部地区大会 優良賞

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体 優勝  
女子個人 岩松愛美莉 優勝

男子個人 菅原優音 県大会進出  
女子団体

# PTAからのお知らせ

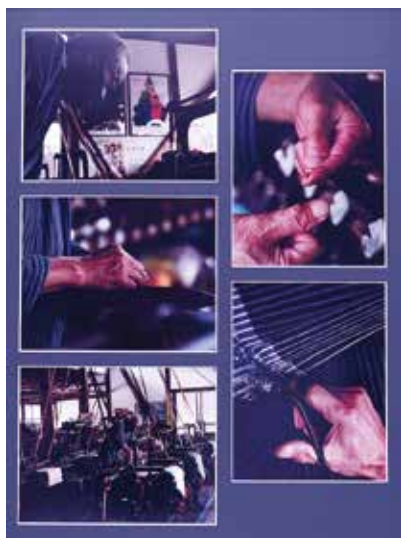
## 令和3年度 前期の予定

- 4月1日(木) 7日(木) 年度始休業
- 8日(金) 始業式・入学式
- 9日(土) 新入生オリエンテーション
- 12日(火) 基礎力診断テスト(1年次)
- 13日(水) 対面式・部紹介
- 17日(日) 公務員模試(2・3年次)
- 25日(日) PTA・後援会総会
- 29日(木) 昭和の日
- 5月3日(月) 憲法記念日
- 4日(火) みどりの日
- 5日(水) こどもの日
- 8日(土) 9日(日) 支部総体
- 10日(月) 振替休日(支部総体)
- 11日(火) 24日(木) 面談週間
- 12日(水) 小論文模試(3年次)
- 15日(土) 公務員模試(2・3年次)
- 15日(土) 看護・医療模試(3年次)
- 6月1日(日) 衣替え
- 5日(木) 7日(土) 県総体
- 8日(日) 振替休日(県総体) 進学模試①(3年次)
- 11日(水) 就職SPI・作文模試(3年次)
- 17日(火) 22日(日) 前期中間考査
- 26日(日) 公務員模試(2・3年次)
- 27日(月) 27日(日) 支部総合文化祭
- 27日(月) 全商簿記実務検定
- 7月1日(木) 求人票公開
- 3日(土) 進学模試①(1・2年次) 進学模試②(3年次)
- 4日(日) 公務員模試(2・3年次)
- 8日(木) 看護・医療模試②(3年次)
- 8日(木) 全商ビジネス文書検定
- 10日(土) 就職SPI・作文模試②(3年次)
- 12日(日) 16日(木) 授業公開
- 17日(金) 介護福祉士模試①
- 19日(日) 20日(月) スポーツ大会
- 21日(火) 全校集会
- 22日(水) 8月19日(木) 夏期休業日
- 23日(木) 23日(木) スポーツの日
- 23日(木) 3年次登校日
- 29日(木) 同窓会総会
- 8月7日(日) 山の日
- 8日(月) 3年次登校日
- 9月4日(日) 4日(日) 全校集会
- 9月4日(日) 基礎力診断テスト(1・2年次)
- 9月4日(日) 進学模試③(3年次)
- 11日(火) 看護・医療模試③(3年次)
- 16日(日) 介護福祉士模試②
- 16日(日) 全商英語検定
- 20日(木) 就職試験解禁日
- 20日(木) 敬老の日
- 21日(金) 27日(木) 前期期末考査
- 23日(日) 秋分の日
- 26日(水) 全商処理検定
- 28日(金) 生徒自宅学習日
- 29日(土) 後期始業式
- 衣替え

## 祝 第45回全国高等学校総合文化祭 紀の国わかやま総文2021 写真の部出場!!

### 小野寺 あゆみ (1年1組)

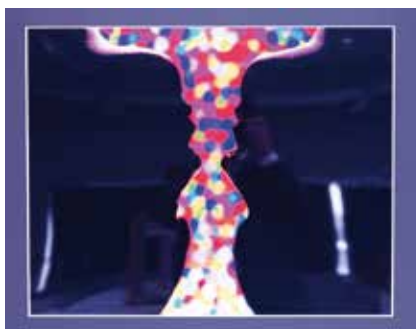
初めての全国総文出場で不安はありますが、これまで支えてくれた皆さんへの感謝を忘れずに全力で頑張ってきたと思います。



「時を織る」

### 佐藤 里奈 (1年1組)

協力し合い、時間をかけて撮影した一枚の作品になっているので、全国総文でも良い結果を残せるよう頑張ります。



「無題」

### 工藤 花奈 (1年3組)

この作品は、私だけで作り上げたものではなく部員の協力を得てできた作品なので、期待に応えられるように頑張りたいです。



「呼吸」

## 編集後記

いつも会報をご愛読いただきましてありがとうございます。会報発行に際しまして、寄稿していただきました皆様に感謝申し上げます。今後も迫桜生の素晴らしい活躍や、PTA活動の様子などを、会報を通じお届けして参りますので、今まで同様広報委員会をよろしくお願ひ致します。次第に寒さも和らいでくるこの頃ですが、ご自愛のほどお祈り申し上げます。

広報委員会一同